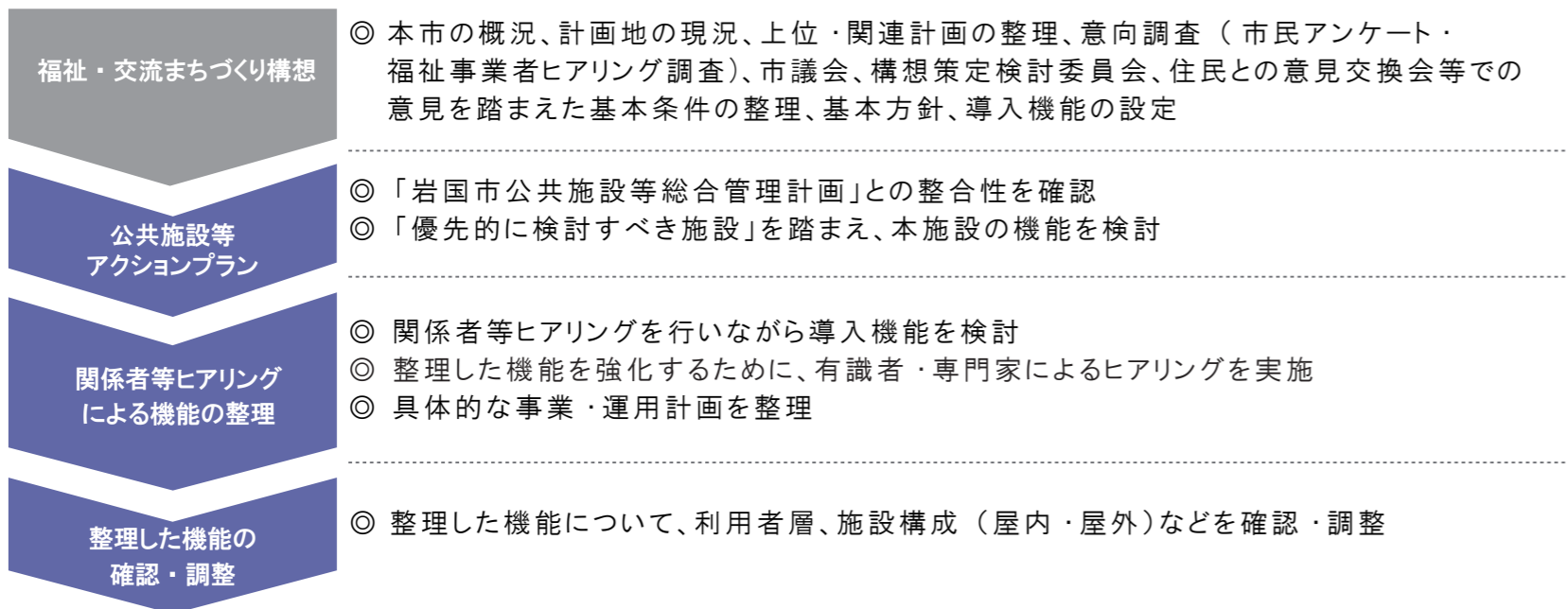


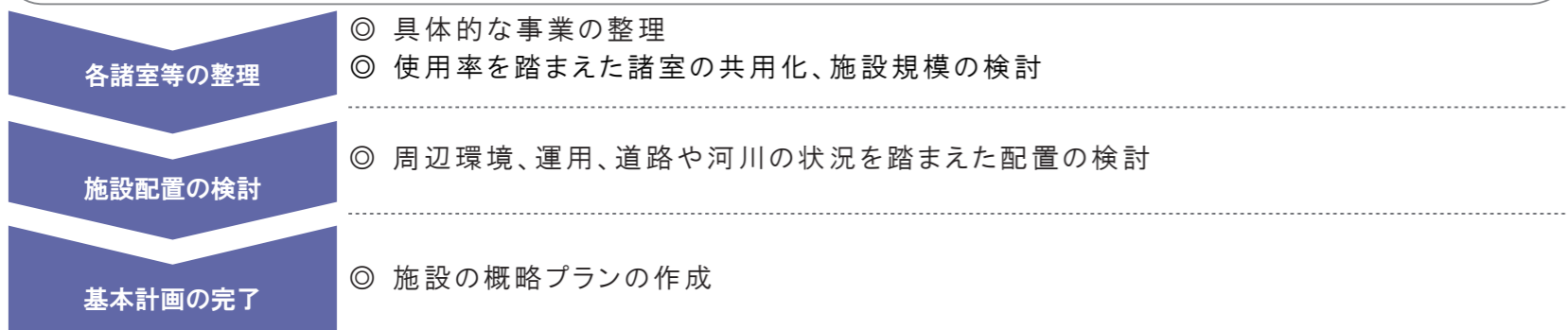
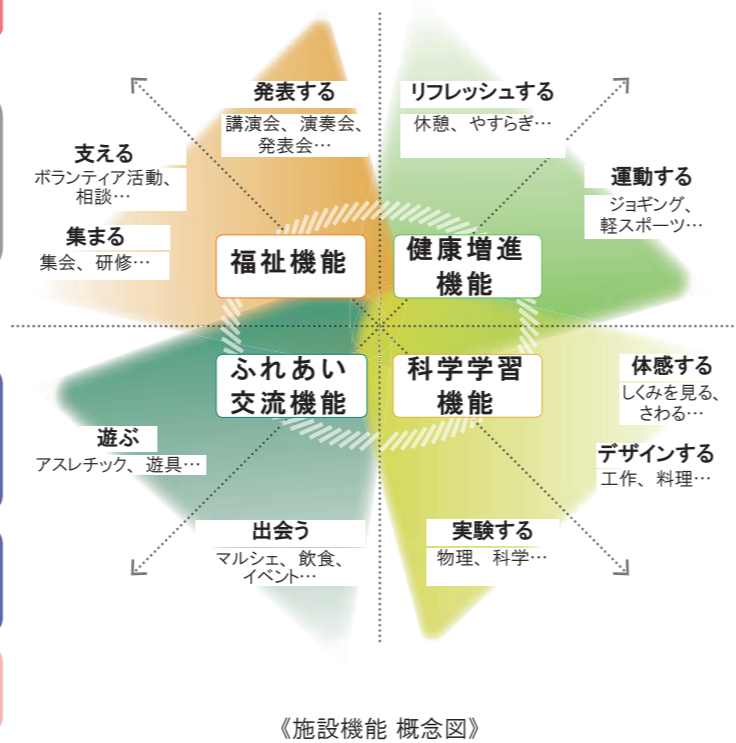
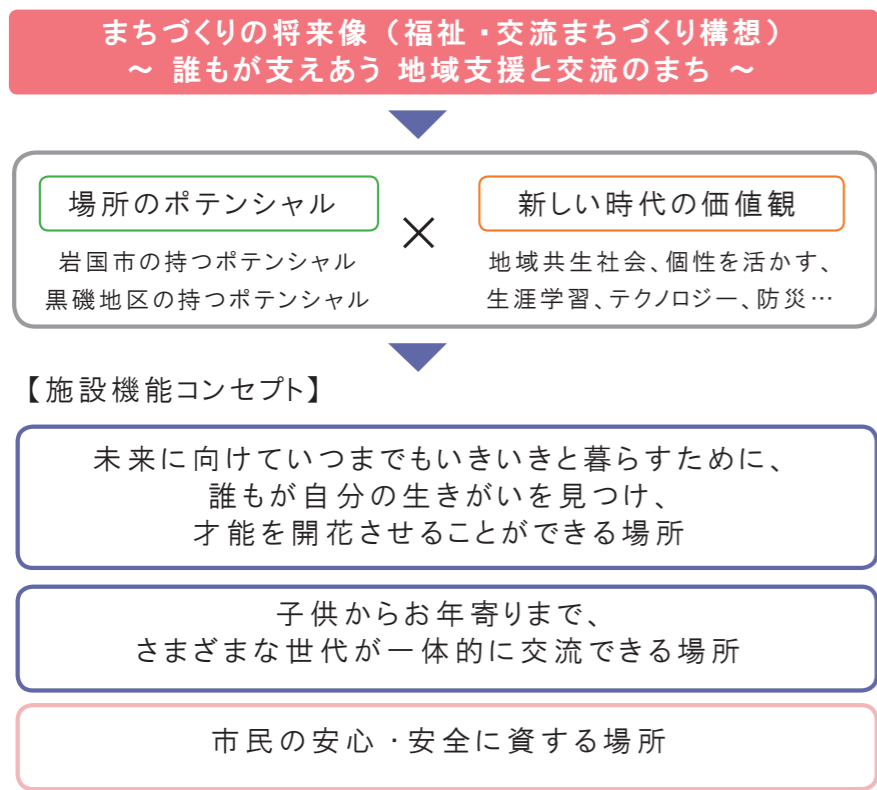
岩国市福祉・交流拠点づくり 基本計画について

■ 基本計画の検討の流れ



● 施設機能コンセプトの設定

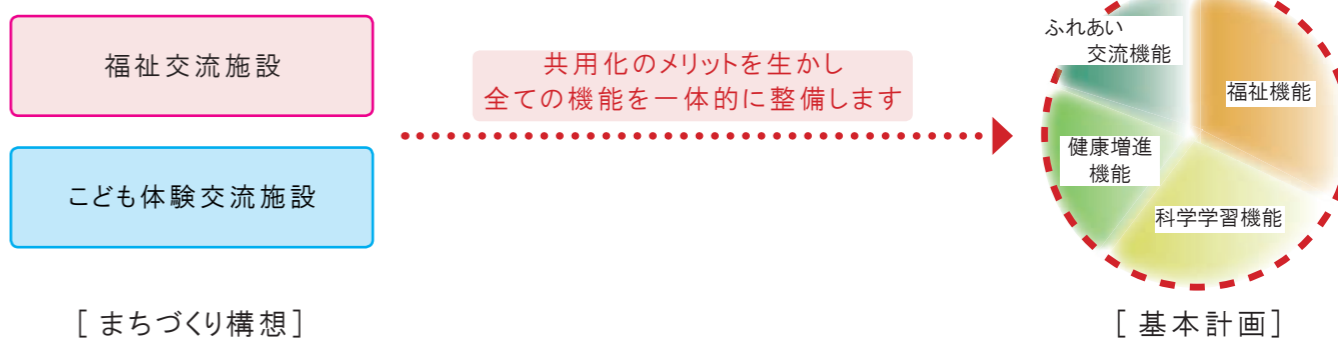
◎ 整理した機能をもとに、施設計画の目標・方向性をあたえるため施設全体の『施設機能コンセプト』を設定



■ 主な施設の機能

施設の機能	具体例
相談やボランティア等の総合的な福祉活動に誰もが利用可能な 福祉機能	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉教育・生涯学習等の講座の開催 ・くらしの困りごとや心配ごとの相談 ・災害時におけるボランティアセンターの開設 ・ボランティア活動のPR や情報コーナーの設置など
豊かな自然を生かした科学センターの機能を有する 科学学習機能	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示やオリジナルの企画展、体験（体感）型の科学展示 ・子供や市民を対象とした科学教室の開催（実験・工作） ・科学に関する書籍・専門書の閲覧 ・地形や自然環境を活用した生物の観察や天体観測の実習など
誰もが身近に運動や健康づくりに親しむことができる 健康増進機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンス、体操、軽スポーツ等の活動 ・広場を利用した市民のスポーツ活動 ・地形を活用したウォーキング・ジョギング ・誰でも利用可能な入浴施設など
世代を超えたさまざまな絆が生まれる ふれあい交流機能	<ul style="list-style-type: none"> ・未就学児やその家族を対象とした室内遊戯場 ・地形等を活用したアスレチックや屋外遊具 ・各種交流イベントが開催できる広場 ・憩いや交流のできるオープンスペースなど

■ 屋内施設の整備方針の設定



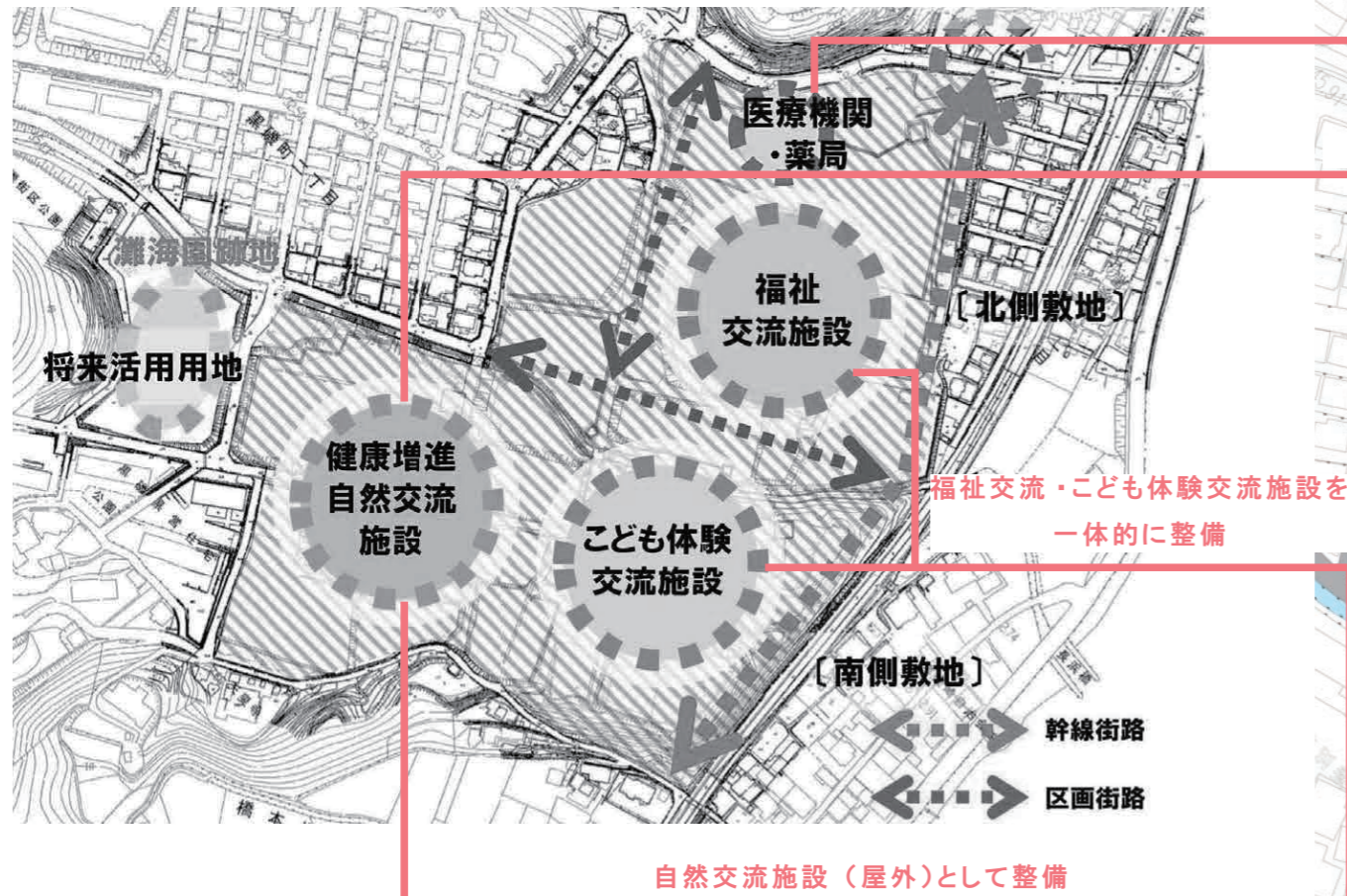
一体整備すると

- ①多世代交流**
子供からお年寄りまで、さまざまな世代が一体的に交流ができます
- ②利用しやすい**
各機能が隣接しているため、施設利用者の移動距離が最小限になります
- ③面積削減**
共用化に伴い建築面積が削減され、建築コストの削減に繋がります
- ④外空間の有効化**
広々とした屋外空間を確保し、様々な活動に利用できます

岩国市福祉・交流拠点づくり 基本計画について

■ 施設配置イメージの検討

[まちづくり構想]



[基本計画]



【福祉・子ども体験交流施設（屋内）のイメージ】
くらしの困りごとや心配ごとの相談



【福祉・子ども体験交流施設（屋内）のイメージ】
科学学習や市民交流



【自然交流施設（屋外）のイメージ】
自然環境を活用した学習や交流



【健康増進施設（屋外）のイメージ】
広大な広場で軽運動



【計画地の現況】
風光明媚な瀬戸内海や島々、広大な青空が臨める